

# 瀬戸田

## まちづくり

# MAP



このMAPは、しおまち商店街をはじめとする瀬戸田への「移住」や地域を盛り上げる「新規事業」を検討している方に向けて作成しました。ぜひ、こちらのMAPを参考にしながら、瀬戸田の街をたくさん練り歩いてみてください。

### 生口島瀬戸田について

尾道から四国今治まで、瀬戸内しまなみ海道がつなぐ6つの島、その真ん中に位置するのが生口島です。島の西側には古くから回船基地として栄えた瀬戸田港があり、島の人はこのエリアを“瀬戸田”と呼びます。

### INFOMATION

- 空き物件
- 銀行/郵便局
- 学校、役所、公共施設、公衆トイレ
- コンビニ、スーパー、商店、自転車屋
- ホテル、民宿、ゲストハウス/銭湯
- ごはん/カフェ/Bar、スナック
- 観光名所

一見空き家に見えても、実は人が住んでいたり、空き家だけど所有者が不明だったり、空き家に関する情報は非常に複雑です。瀬戸田の空き家の利用について詳しく聞きたい方は、ぜひ「住みたいまちしおまち」の空き物件活用ページからお問い合わせください。



### 瀬戸田支所しまおこし課

瀬戸田のことを知りたい時はお気軽に瀬戸田支所しまおこし課へお越しください。移住を検討されている人はぜひ尾道移住ポータルサイトもご確認ください。引越の際には瀬戸田支所住民福祉課でお手続きを！色々な手続きがワンストップでできます。  
<http://onomichi-ijuportal.jp/>



### レモンの生産

明治時代の瀬戸田で垂水地区を中心にレモン栽培が広がり、現在では生産量日本一を誇ります。レモンを使った特産品が人気です。



### しおまち商店街

約600メートルの通りに約50店舗が並ぶ商店街です。かつては1日1万人の往来があり、自転車が通れないほど賑やかだったと言われています。昔と比べると、シャッターの閉まっているお店は増え、訪れる人も減ってしまいましたが、まだまだ人情味溢れる商店街は健在。サイクリストや未来心の丘を当てに若い観光客がたくさん訪れます。しおまち商店街では、新規事業で商店街を一緒に盛り上げてくれる人を募集しています。

※夜も営業の飲食店はになっています。

### しおまち商店街付近拡大図



### 瀬戸田港

多くの観光客が尾道や三原から船に乗って瀬戸田港に到着します。港から商店街までは徒歩1分です。

④谷折

③山折

②谷折

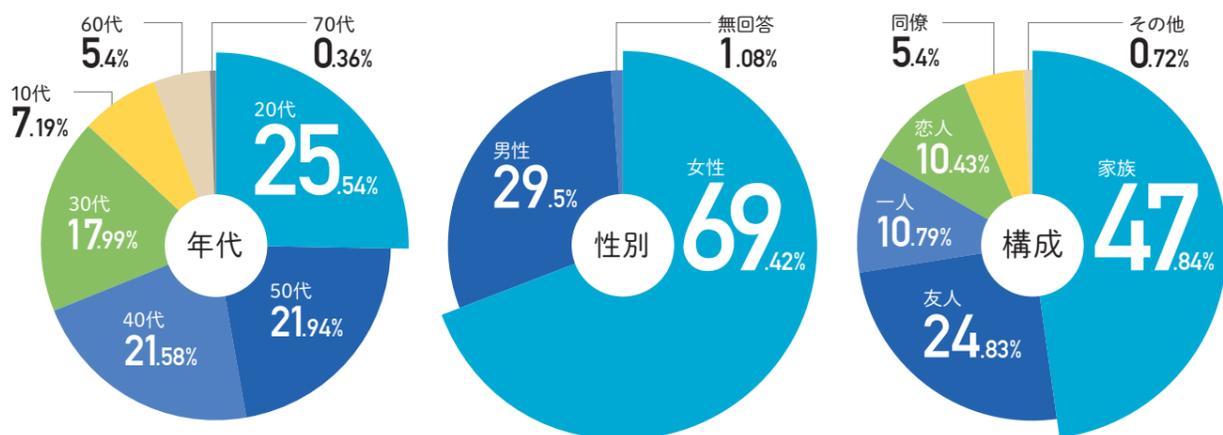
①山折



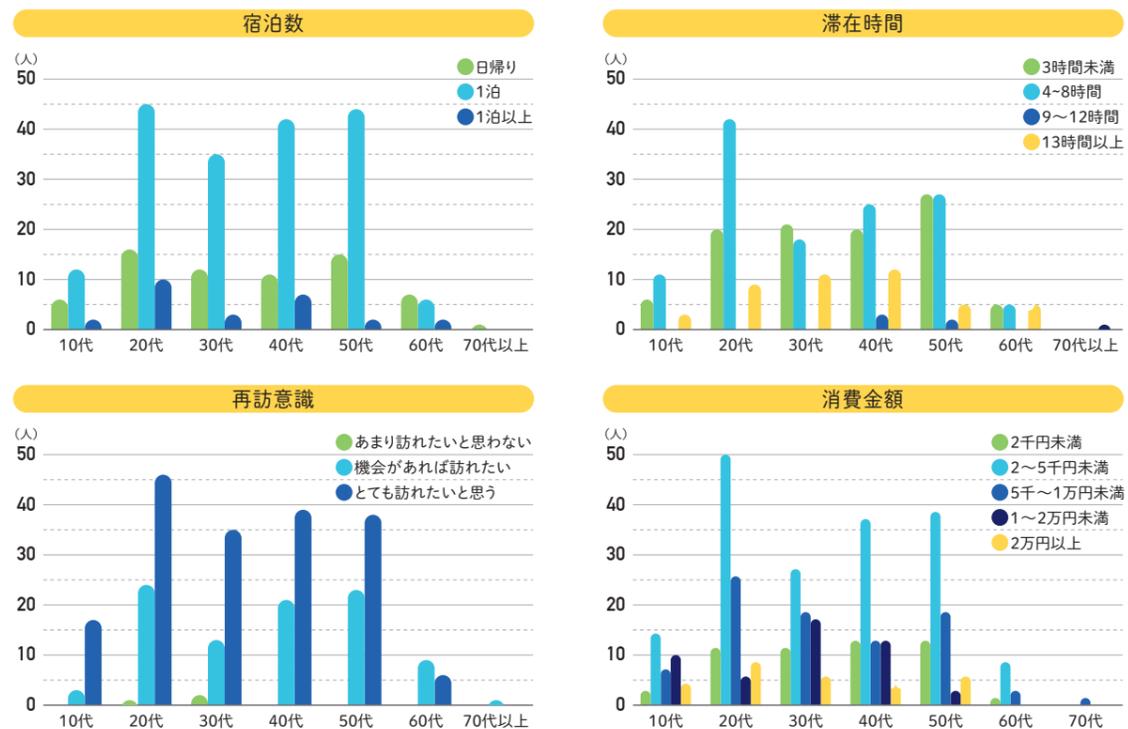
# 瀬戸田の観光統計と分析

瀬戸田を訪れる観光客の実態を掴むために、アンケートに基づいた調査を行いました。  
そのなかの一部のデータをここでは紹介します。  
調査対象に多少の偏りがありますが、瀬戸田のことをもっと知るためのヒントにしてみてください。

## 調査対象



## 年代別の旅行状況



### 結果と分析

若い世代の観光客が近年増加。宿泊施設続々オープンで宿泊者も増加傾向!?

未来心の丘や黄色いポストなど「インスタ映え」するスポットの影響もあり、最近では大学生を中心とした20代前半の観光客が増えている。また近年は、しまなみ海道の経由地として日帰り観光客が大きな割合を占めていたが、ここ数年新たに宿泊施設が複数開業した影響もあってか、今回のアンケートでは日帰り客よりも宿泊客の方が回答者が多かった。

# 移住者の声

街を彩るのは、その街に住む地元の方々。  
移住者、商店街で長年商売を営む人など、  
この街で活躍する皆さまにお話を聞いてみました。  
詳しい記事の内容はwebから!



こうぞうさん

- ・商店街の輪の会長
- ・商店街の人気食事処「わか葉」の店主
- ・地元の中学校の野球部のコーチ

古きを守りながら、新しきを受け入れ、  
これからの商店街を共に作り上げていく。

しまち商店街のなかで、人の「橋渡し」的な役割を果たすこうぞうさんに、商店街の目指す先について聞いてみました。「絶対ね、俺一人じゃ何もできんよ。」と、こうぞうさん。「『50年も100年も変わらない商店街を』という人の想いがモチベーション、というか支えになっている。そういう、『この町のために何かしたい』という外から来る人の存在は本当に有難くて、学ぶことも多い。」こうぞうさんの言葉から、まちのことを想う人と一緒に取り組む姿勢を大切にされていることが伺えます。「商店街はこれから、極端に変わらないようにすることが大事。足りないものはまだたくさんあると思うけれど、周りの人が『いいまちだね。』と言ってきている今の雰囲気を、なくしちゃいけないと思う。」商店街の移り変わりをその目でみてきたこうぞうさんの熱い思い。続きはwebで!



みいなさん

- ・埼玉県からの若手移住者
- ・SOIL Setodaでパティシエ・バリスタとして勤務
- ・趣味はお散歩

“飛び込んでみる”ことで  
私の知らない世界を広げる。

高校まで埼玉に住んでいたみいなさんはじめは特に移住をしたいという気持ちはなかったと言う彼女ですが、農家さんとの出会いをきっかけに、突然瀬戸田に移住することに。稀に見る10代移住者を代表して、瀬戸田の魅力について聞いてみました。「ここで生活して感じるのは、景色がとても綺麗なこと。海や山、自然、レモン畑までが織りなす自然が素晴らしいんです。休憩時には外で日光を浴び、海の香りを感じながら昼寝をしたり笑。本当に最高です。あとは瀬戸田だと割と話しかけてくれるおばあちゃんも多く、些細な会話でも瀬戸田に住んでよかったなと思うことが多いです。移住という、どうしても人生の一大イベントのように大きいものとして考えられがちですね。ただ、気軽に来てみるのが意外と大事なのかなと思っています。先のことをあまり考えすぎずに気分転換くらい感じで、来てみたら意外と楽しいこともあるはず。瀬戸田にお住まいの方は皆さん優しい方ばかりですし、簡単に打ち解けることもできると思います。」瀬戸田に対するみいなさんの素直な思い。続きはwebで!



たかださん

- ・夫婦で移住
- ・未経験ながら移住後ハンバーガー屋をオープン

経験ゼロからのお店作りに挑戦。  
瀬戸田で憧れのハンバーガーショップをオープン。

飲食は未経験ながらも、移住先で自身にとって憧れであったお店をオープンさせたたかださんに、移住を検討されている方へのメッセージをいただきました。「まずは、自分が一番楽しむことが大事。好きじゃないと絶対やっていけないから、『地域を盛り上げるんだ!』とか気負わなくていいから、楽しんでほしいね。」たかださんのお客さんとの接し方や、お仕事の様子を拝見すると、「楽しい」という感情が伝わってきます。そのうえで、移住をする際の心構えについても聞いてみました。「瀬戸田の人は特に、オープンな人柄が特徴。地元の人は、外から来た人のこともすぐに受け入れてくれている。外から入ってくる人が身構えてると、逆に地元の人とぎくしゃくしてしまうから、オープンに地元の人と接していけば、打ち解けやすくなるんじゃないかな。」たかださんの開業までの苦労秘話など。続きはwebで!